



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

**System Integrator**

インストールマニュアル

# ***SI Object Browser***

**for Oracle Ver.11**

# 1. 動作環境

SI Object Browser for Oracle Ver.11 に必要なマシン性能、バージョンは以下の通りです。

OS バージョン	Windows 2000/XP/2003 Server/Vista/2008 Server/7 ※1
対応 RDBMS	Oracle クライアントと接続する Oracle サーバのバージョンが Oracle8.0.4～11.2.0 であること。 Oracle クライアントがインストール済で、かつ SQL*Plus で接続可能であること。
その他	・ Microsoft Excel(97 以降) がインストール済みであること (レポート出力機能で使用) ・ インターネットに接続可能な環境があること ※2

※1 64 ビット版 OS につきましては正式対応しておりません。正式動作保障ではありませんが、Oracle クライアントの 32 ビット版をインストールしていれば、64 ビット OS でも動作可能です。

※2 SI Object Browser for Oracle Ver.11 ではインターネットによるライセンス認証が導入されていますので、製品版としてご利用いただくためにはインターネット接続環境がかならず必要となります。  
(ただし、製品をインストールするマシンから直接インターネットに接続できない場合でも、別途、インターネット接続可能なマシンがあれば、製品使用は可能です。)

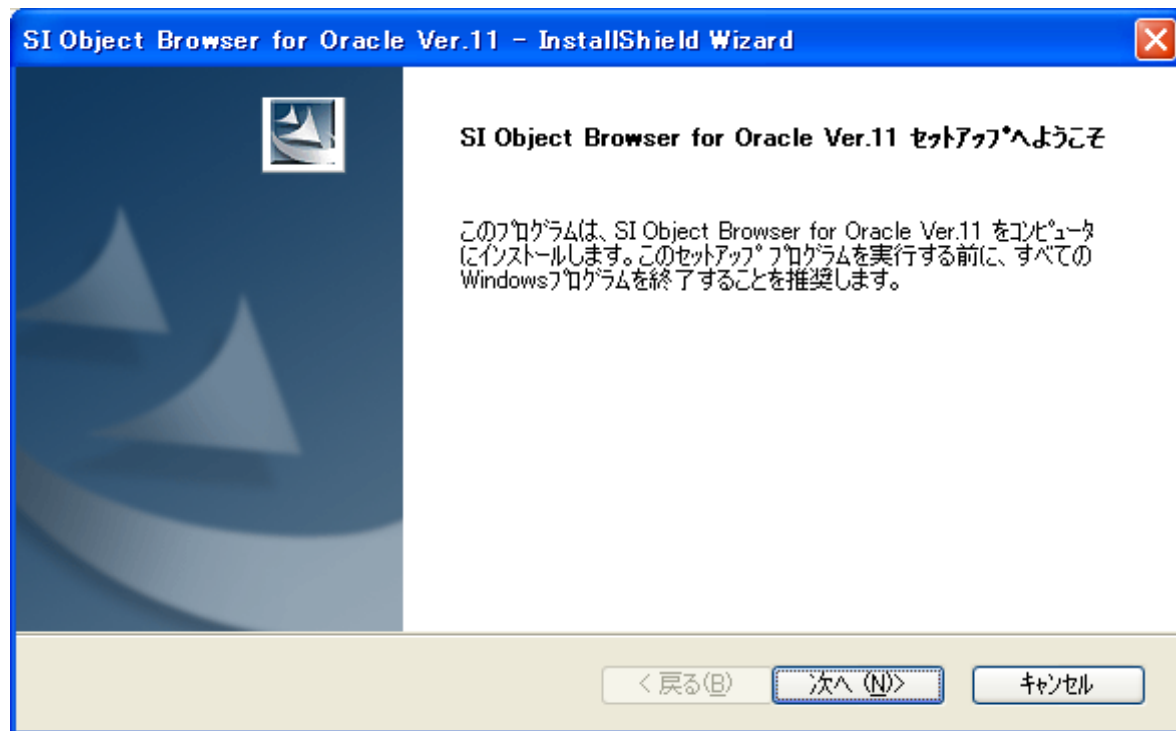
## ■ 注意

インストール直後のプログラムは、30 日間限定のトライアル版です。起動時に表示される登録画面にプロダクト KEY を入力することにより、引き続き製品版としてのご使用が可能となります。  
(プロダクト KEY を入手するには、ご購入手続きをしていただく必要があります。)

## 2. インストール

SETUP.EXE をダブルクリックして下さい。

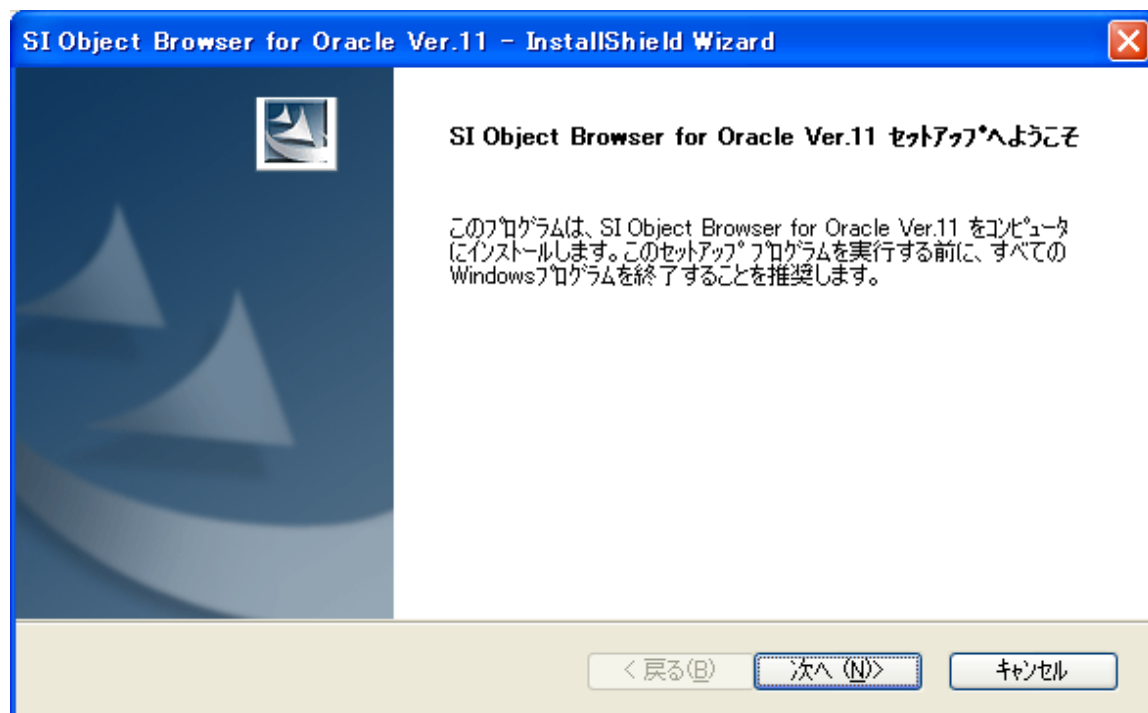
セットアップ画面が表示されますので、[次へ]ボタンをクリックします。



使用許諾契約画面が表示されます。

本ソフトウェアをインストールするためには使用許諾契約に同意していただく必要があります。

使用許諾契約をお読みの上、同意していただく場合は「使用許諾契約の条項に同意します」を選んで[次へ]ボタンを押して下さい。（同意されない場合は、[キャンセル]ボタンを押してインストールを中止して下さい。）



ユーザ情報画面が表示されます。利用者の名前と所属を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'SI Object Browser for Oracle Ver.11 - InstallShield Wizard' window. The title bar is blue with the text 'SI Object Browser for Oracle Ver.11 - InstallShield Wizard' and a close button. The main area has a light beige background. At the top, the text 'ユーザ情報' (User Information) is displayed, followed by '情報を入力してください。' (Please enter information.). Below this, the instruction 'ユーザ名、および会社名を入力してください。' (Please enter the user name and company name.) is shown. There are two input fields: 'ユーザ名(U):' (User Name) with the text 'SI' entered, and '会社名(C):' (Company Name) with the text 'SI' entered. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ (N)>' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ (N)>' button is highlighted. The 'InstallShield' logo is visible in the bottom left corner.

インストールするフォルダを指定して、[次へ]ボタンをクリックします。

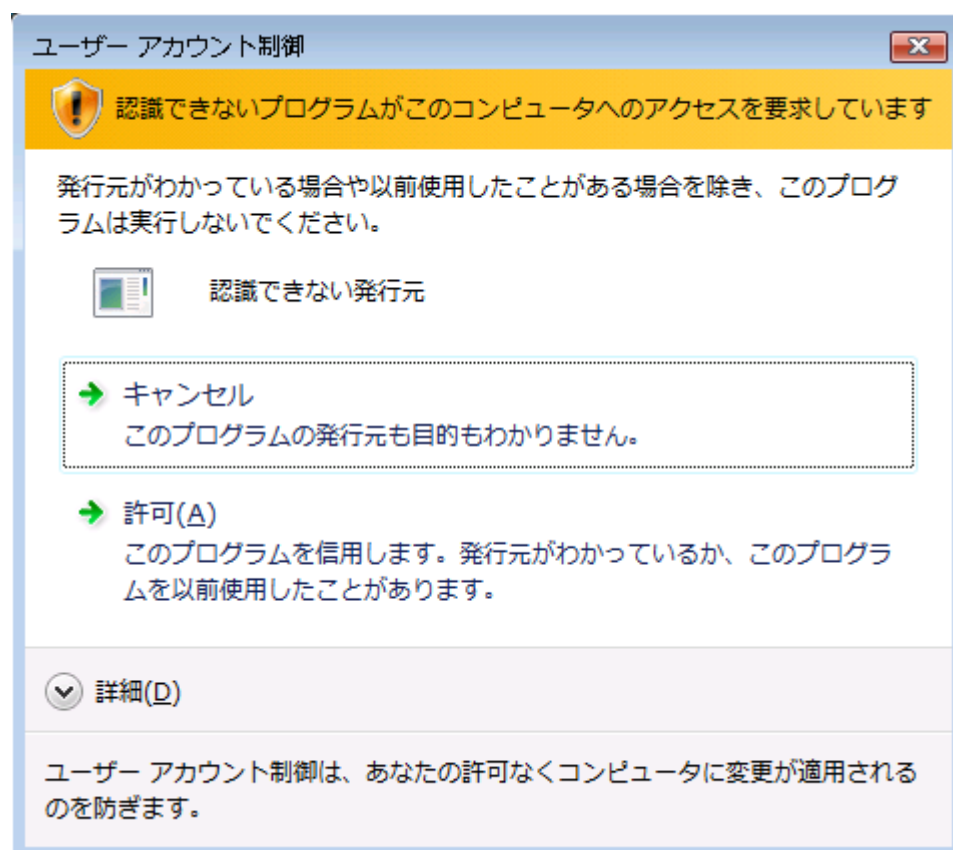
The screenshot shows the 'SI Object Browser for Oracle Ver.11 - InstallShield Wizard' window. The title bar is blue with the text 'SI Object Browser for Oracle Ver.11 - InstallShield Wizard' and a close button. The main area has a light beige background. At the top, the text 'インストール先の選択' (Selection of installation location) is displayed, followed by 'ファイルをインストールするフォルダを選択してください。' (Please select the folder to install the files.). Below this, there is a folder icon and the text 'SI Object Browser for Oracle Ver.11 のインストール先:' (Installation location for SI Object Browser for Oracle Ver.11:). The selected path is 'C:\Program Files\OB11'. To the right of the path is a button labeled '変更(C)...' (Change...). At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ (N)>' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). The '次へ (N)>' button is highlighted. The 'InstallShield' logo is visible in the bottom left corner.

確認画面が表示されます。

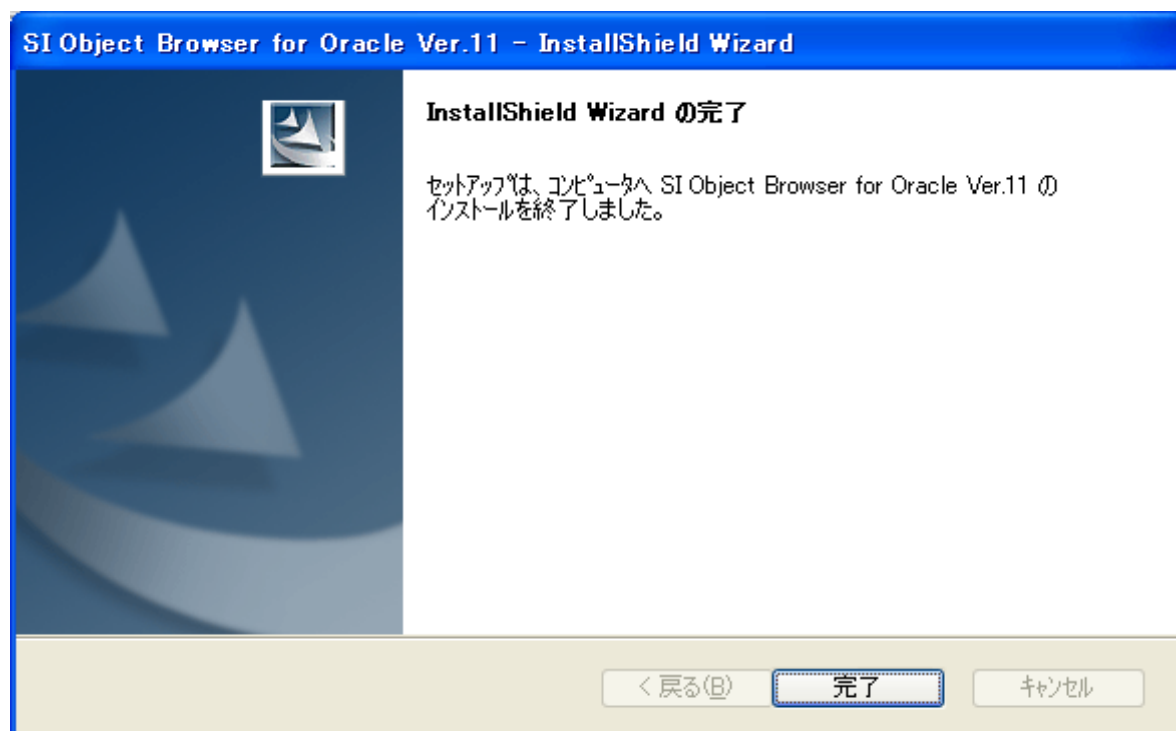
インストールする場合は[インストール]ボタンをクリックして下さい。インストールが開始されます。



OS が WindowsVista 以降の場合は、インストールが開始された時点で下のような画面が表示されますので、[許可]を選択してください。



下の画面が表示されましたらセットアップは終了です。[完了]ボタンを押して下さい。



### 3. インストール後の初回起動

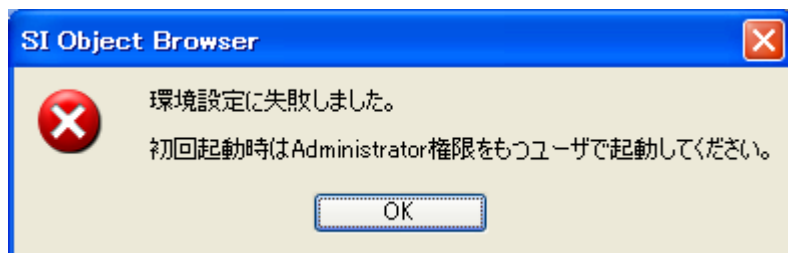
インストール後の初回の起動は、

必ず Administrator 権限をもつユーザで SI Object Browser の起動を行ってください。

(2回目以降の起動は Administrator 権限をもたないユーザでかまいません。)

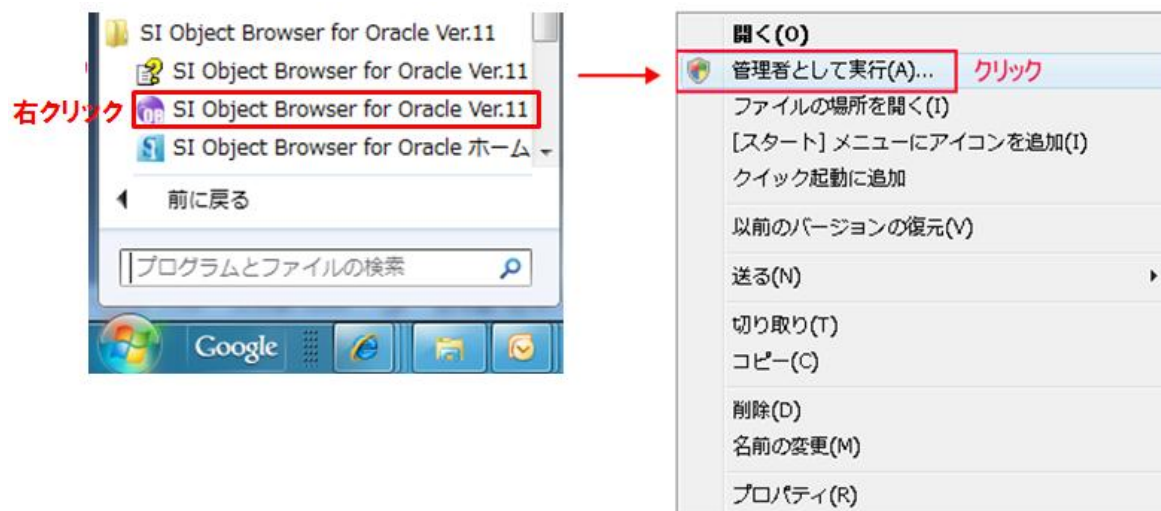
Administrator 権限をもたないユーザで起動した場合は、以下のようなメッセージが表示されますので、

Administrator 権限をもつユーザにログインしなおした上、再度 SI Object Browser の起動を行ってください。

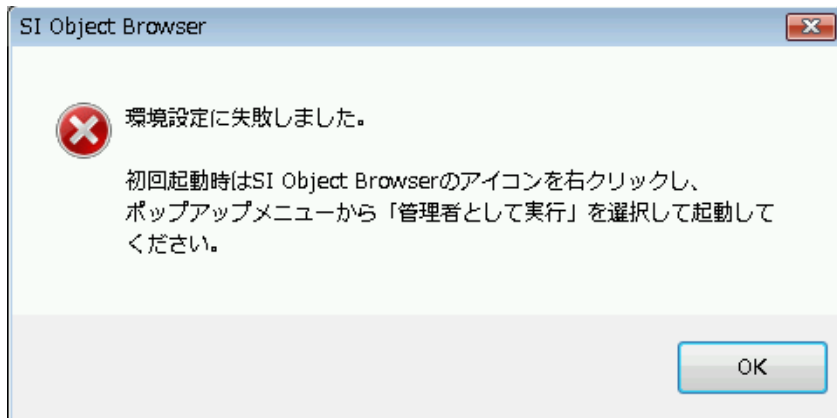


また、OS が WindowsVista 以降の場合は、「SI Object Browser for Oracle Ver. 11」の起動アイコンを右クリックし、ポップアップメニューから**[管理者として実行]**を選択し、初回起動を行ってください。

(2回目以降の起動は通常の方法で起動していただいてもかまいません。)



管理者として実行を選択しなかった場合は、以下のようなメッセージが表示されますので、ポップアップメニューから**[管理者として実行]**を選択し、初回起動を行ってください。





## 4. 製品登録

製品をご購入のお客様が、トライアル版から製品版にするための手順を案内いたします。

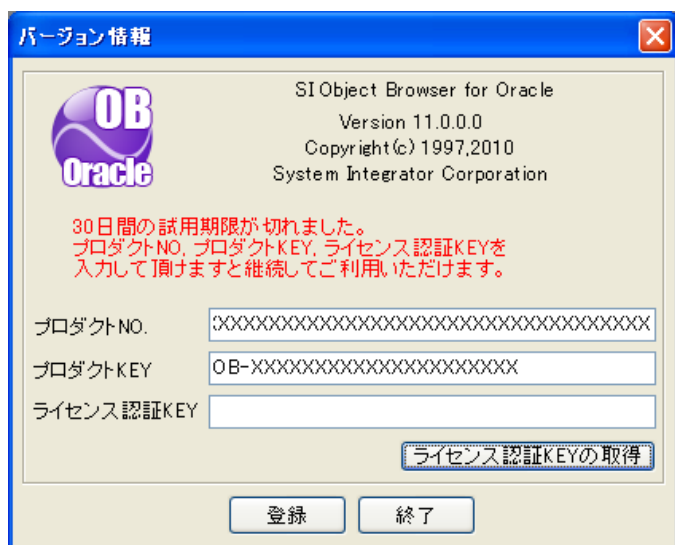
当製品ではインターネットによるライセンス認証が導入されています。

購入したライセンス数をこえての製品使用を行うことはできませんのでご注意ください。

※ライセンス認証は、製品が正規にライセンスを受けたことを確認するために行うライセンスの不正使用防止技術です。  
ライセンス認証を行っても、個人情報が送信されることはありません。

① 「3. インストール後の初回起動」と同様に、

Administrator 権限のあるユーザ(OS が WindowsVista 以降の場合は管理者モード)にて製品を起動します。  
起動画面にてプロダクト NO、プロダクト KEY を入力後、[ライセンス認証 KEY の取得]ボタンをクリックします。



The screenshot shows a Windows-style dialog box titled "バージョン情報" (Version Information). It contains the Oracle logo and text identifying the software as "SI Object Browser for Oracle, Version 11.0.0.0, Copyright(c) 1997,2010, System Integrator Corporation". A red message states: "30日間の試用期限が切れました。プロダクトNO、プロダクトKEY、ライセンス認証KEYを入力して頂きますと継続してご利用いただけます。" (The 30-day trial period has expired. Please enter the Product NO, Product KEY, and License Activation KEY to continue using the software). Below this are three input fields: "プロダクトNO." (Product NO.) with a masked value, "プロダクトKEY" (Product KEY) with the value "OB-XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX", and "ライセンス認証KEY" (License Activation KEY) which is empty. A button labeled "ライセンス認証KEYの取得" (Get License Activation KEY) is positioned to the right of the third field. At the bottom are "登録" (Register) and "終了" (End) buttons.

## ②インターネットに接続できる場合

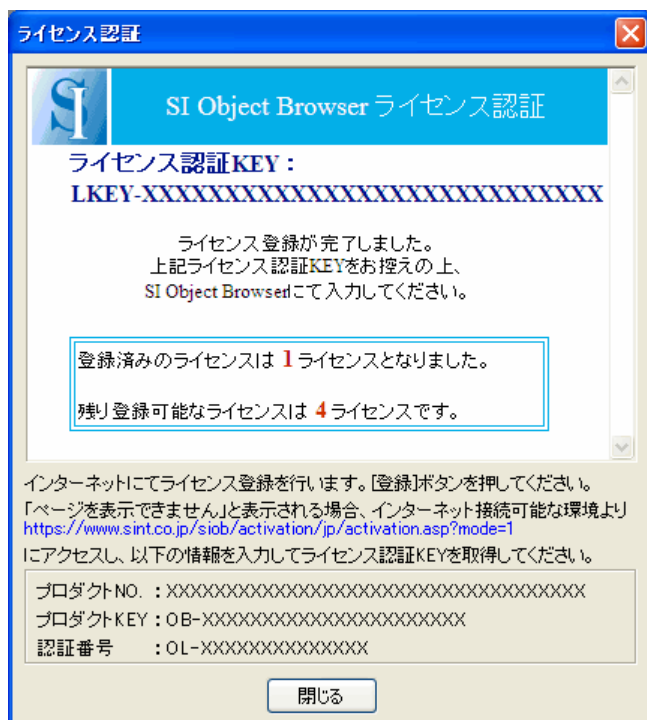
インターネットに接続できる場合は以下のような画面が表示されます。

登録名を入力後、[登録]ボタンをクリックします。

※「登録名」は誰がそのライセンスを使用しているのか、ライセンス管理者が確認するためのものです。ニックネームなど何でもかまいませんが、貴社におけるライセンスの管理者が、社内の使用者を特定できるような名前をご入力ください。

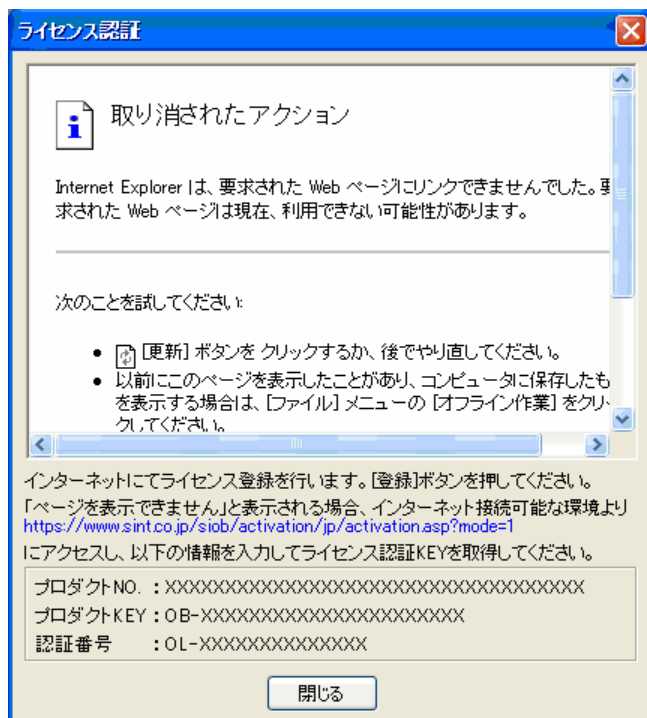
ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

ライセンス認証 KEY が表示されます。[閉じる]をクリックします。



#### インターネットに接続できない場合

インターネットに接続できない場合は、以下のような画面になりますので、画面下部に表示される「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「認証番号」を控えてください。



次に別途、インターネット接続できる環境の Web ブラウザより、以下の URL までアクセスします。

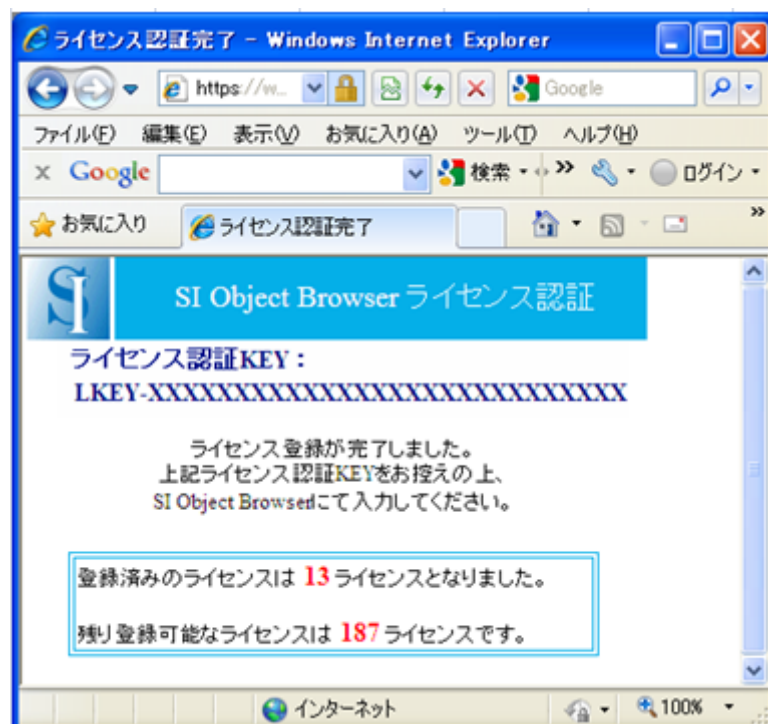
<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=1>

「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「認証番号」、「登録名」を入力後、[登録]ボタンをクリックします。

※「登録名」は誰がそのライセンスを使用しているのか、ライセンス管理者が確認するためのものです。ニックネームなど何でもかまいませんが、貴社におけるライセンスの管理者が、社内の使用者を特定できるような名前をご入力ください。

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

ライセンス認証 KEY が表示されます。ライセンス認証 KEY を控えてください。



- ③起動時の画面に戻り、②で取得したライセンス認証 KEY を入力し、**【登録】**ボタンをクリックします。  
「ライセンス登録を完了しました。」とメッセージが表示されます。以上で製品登録は完了です。



## 5. 製品の登録解除

製品登録後、マシンを入れ替える場合や、再登録したい場合は、ライセンスを解除していただく必要があります。それぞれ以下の手順にて行ってください。

- ・現在のマシンから他のマシンへ製品を入れ替えたい場合

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」よりアンインストールしてください。

ライセンスが登録済の場合は、自動でライセンス解除画面が表示されます。

- ・新しいプロダクトKEYで製品を再登録したい場合

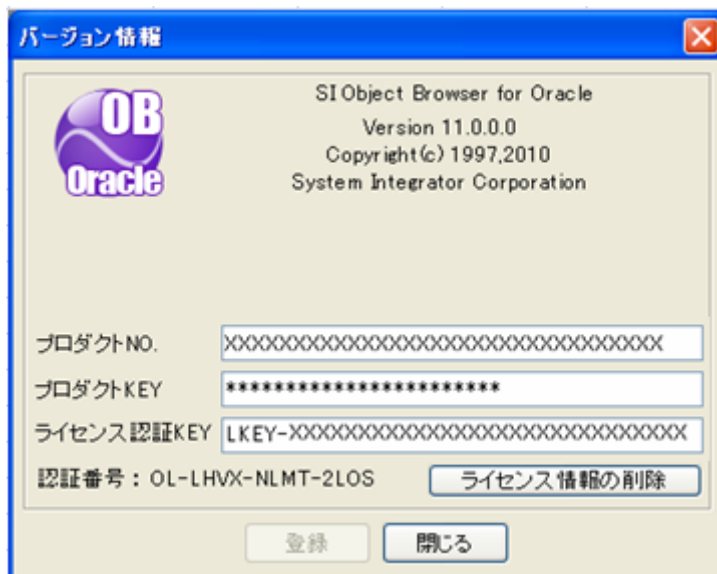
上記と同様の手順で、アンインストール後、再度インストールしていただくか、

「3. インストール後の初回起動」と同様に、Administrator 権限のあるユーザ(OS が WindowsVista 以降の場合は管理者モード)にて製品を起動し、「ヘルプ」メニューの「バージョン情報」を選択します。

以下のような画面が表示されますので、[ライセンス情報の削除]ボタンをクリックします。

削除の確認のダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。

※[はい]を押した時点で、再度製品登録を行うまで製品は使用不可となります。ご注意ください。



ライセンス解除画面が表示された後は、以下の操作を行ってください。

## ②インターネットに接続できる場合

インターネットに接続できる場合は以下のような画面が表示されます。

[解除]ボタンをクリックします。

ライセンス認証

SI Object Browser ライセンス認証

ライセンスの解除を行います。

プロダクトNO

プロダクトKEY

解除番号

解除

インターネットにてライセンスの解除を行います。[解除]ボタンを押してください。  
「ページを表示できません」と表示される場合、インターネット接続可能な環境より  
<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>  
にアクセスし、以下の情報を入力してライセンス認証KEYを取得してください。

プロダクトNO. : XX  
プロダクトKEY : [ライセンス登録時に入力したプロダクトKEY]  
解除番号 : OD-XXXXXXXXXXXX

閉じる

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

ライセンス認証

SI Object Browser ライセンス認証

該当ライセンスの登録可能ライセンス数は 5 ライセンスです。

解除を行ないますと、5 回登録することができるようになります。

解除しますか？

はい いいえ

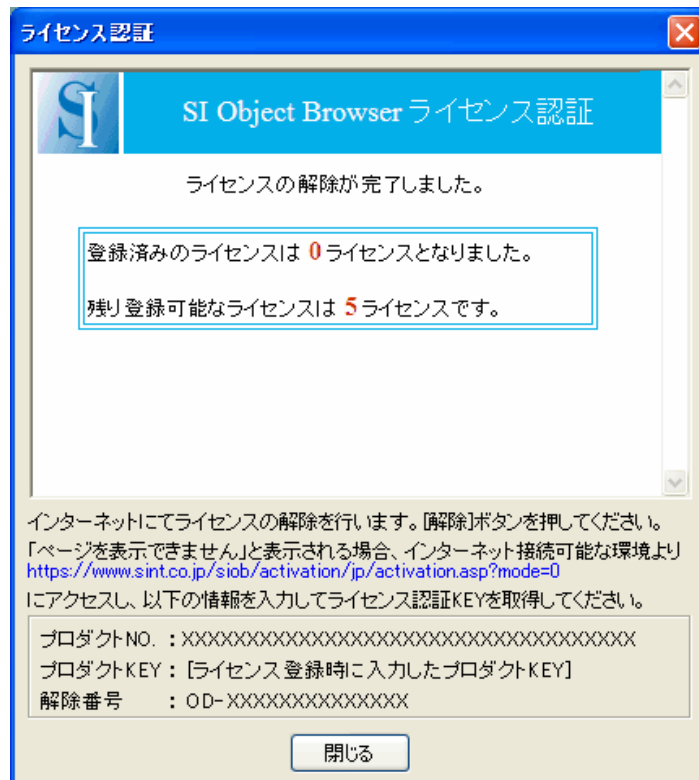
インターネットにてライセンスの解除を行います。[解除]ボタンを押してください。  
「ページを表示できません」と表示される場合、インターネット接続可能な環境より  
<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>  
にアクセスし、以下の情報を入力してライセンス認証KEYを取得してください。

プロダクトNO. : XX  
プロダクトKEY : [ライセンス登録時に入力したプロダクトKEY]  
解除番号 : OD-XXXXXXXXXXXX

閉じる



ライセンス解除の完了画面が表示されます。【閉じる】をクリックします。  
SI Object Browser が自動で終了されます。



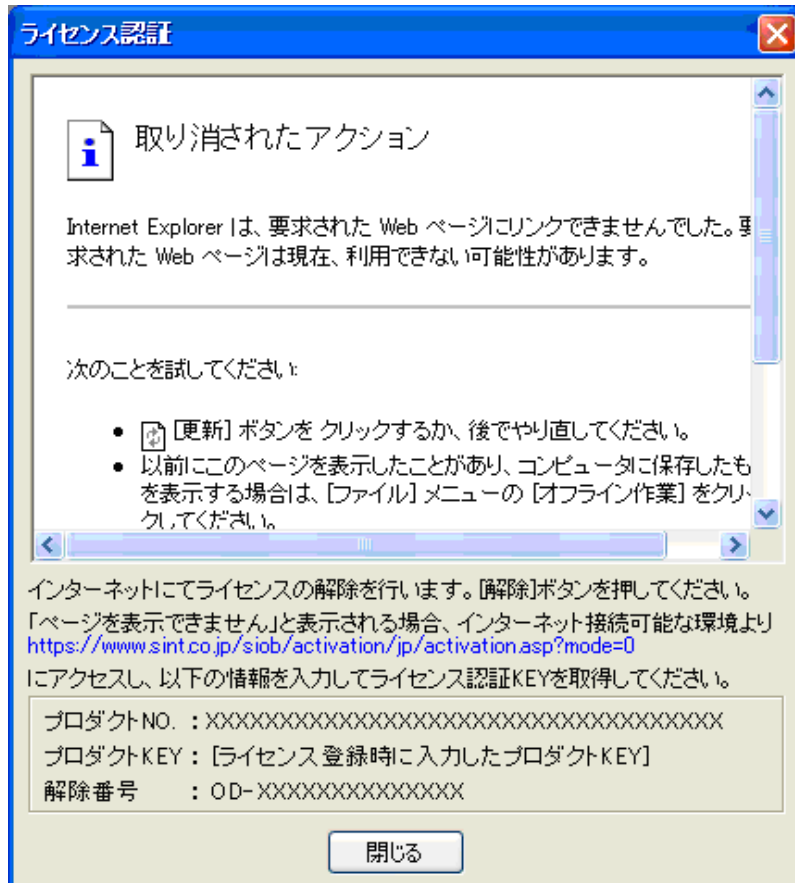
### インターネットに接続できない場合

インターネットに接続できない場合は、以下のような画面になりますので、画面下部に表示される「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「解除番号」を控えてください。

「解除番号」はあとで調べることができませんのでここで必ずお控え下さい。

[閉じる]を押してください。終了確認の警告が表示されますので、[はい]をクリックします。

SI Object Browser が自動終了します。



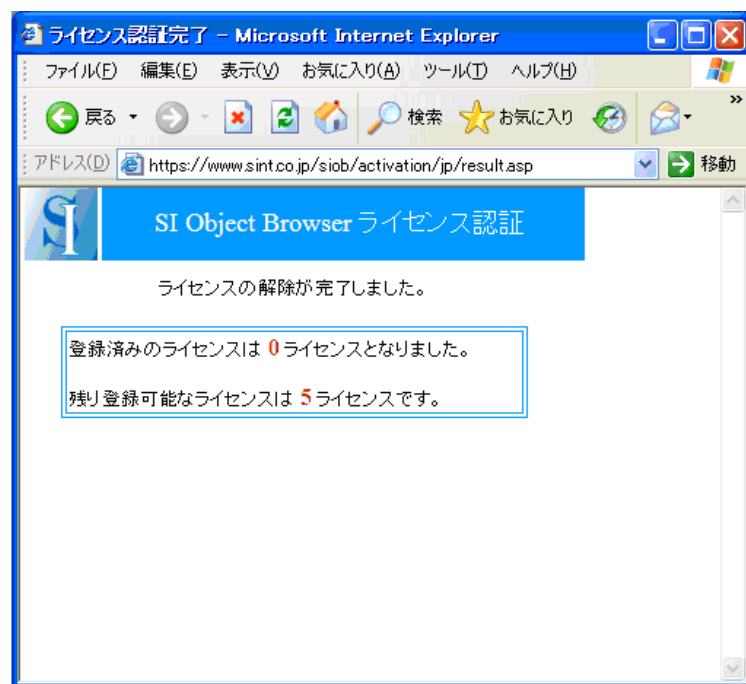
次に、別途インターネット接続できる環境の Web ブラウザより、以下の URL までアクセスします。

<https://www.sint.co.jp/siob/activation/jp/activation.asp?mode=0>

「プロダクト NO」、「プロダクト KEY」、「解除番号」を入力後、[解除]ボタンをクリックします。

ライセンスの登録状況が表示されます。[はい]ボタンをクリックします。

ライセンス解除の完了画面が表示されます。



以上で製品登録の解除は完了です。

製品解除後、別のプロダクト KEY でライセンス登録する場合は再度 SI Object Browser を起動し、製品登録を行ってください。